



口之津小学校 学校だより

希望の丘から

希望の丘で本物の口之津っ子を育てます。

令和5年4月28日

5年度 第2号

校長 本村 英治

学校だより「希望の丘から」タイトルは、校歌の歌詞「希望の丘の学舎は」から採用しました。口之津っ子の成長をお伝えしていきます。

楽しく遊んで、口之津っ子のなかまに！

歓迎集会・歓迎遠足

4月21日（金）、歓迎集会と歓迎遠足を実施しました。

集会では、1年生がペアの6年生と一緒に入場し、練習してきた自己紹介をしました。自分の名前と好きなものを発表し、最後にかわいいポーズを決めて、集会が盛り上がりました。

集会後は、全校児童で開田公園へ遠足でした。当日はよい天気で、暑いくらいの日差しでした。到着するとすぐにお弁当とおやつを食べ、みんなで思い切り遊びました。1年生もいろいろな学年の先輩たちと遊んでいて、遠足が終わるころには、すっかり「なかま」になりました。

ここでお伝えしたいのは、第19代目ウルトラマンである6年生の活躍です。1年生が入学してから、毎日の登校班でのお世話や給食の手伝い、そして遠足でも常にペアの1年生を見守ってくれていました。自覚とやる気をもって、がんばっている6年生は実に頼もしいです。5月の運動会では、全校をしっかりとリードしてくれると信じています。

楽しい1日になりました。



できるだけ歩いて登校を

先日のPTA評議員会でも、評議員の皆様にはお伝えしましたが、ここ数年のコロナ禍の影響もあるのか、子どもたちの体力が低下気味です。学校では、健康・体力のアップデートとして新しい生活習慣への移行とともに、「進んで運動」を推進し、子どもたちの日常からの運動習慣の定着をめざしています。具体的には、外遊びの奨励や体育の時間での取組を想定していますが、毎日の登下校についても、安全を確保した上で、できるだけ歩いて登校させていただきたいと思います。小学生の時期は、運動機能や体力が伸びるゴールデンエイジです。生涯にわたって、子ども自身を支える体力をつけさせていきたいと考えます。けがや病気を除いて、歩いて登校させることに御協力ください。

4月に入学した1年生にも登校の距離が長い子がいますが、日に日に歩く速さが上がっています。子どもたちの変化には実に驚かされるところです。



5月の行事予定

5月	2日	避難訓練 委員会活動	18日	第1回学校運営協議会
	8日	内科検診(5・6年)	19日	運動会用ゼッケン配布
	9日	応援団結団式	21日	家庭の日
		運動会練習開始	22日	運動会全体練習
11日		内科検診(2・4年)	23日	運動会予行
12日		内科検診(1・3年)	26日	運動会会場準備
14日		口之津中学校体育大会	28日	第19回運動会
16日		運動会全体練習	29日	運動会による週休日の振替
			30日	応援団解団式

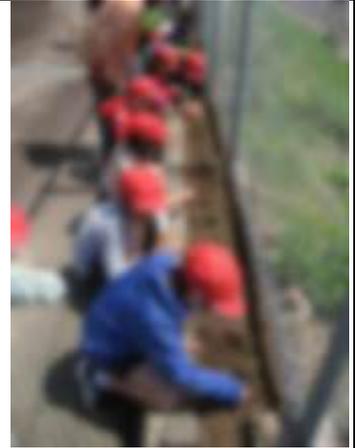
婦人会の皆様とひまわりを植えました

これまで、感染症対策として交流学习や体験学習の制限を行ってきましたが、今年度は、対策を講じた上で教育活動はできる限り進めていきたいと考えています。

婦人会の皆様には、これまで継続して校地周辺の美化とひまわりの植栽でお世話になってきました。26日(水)に、1・2年生と共に種まきをしていただきました。交流活動とひまわりが育つことへの期待で、子どもたちは楽しそうに活動していました。

ひまわりの花言葉は「憧れ」です。見守っていただいている大人やお世話してもらっている上級生に憧れ、なりたい自分に近づけるよう、ひまわりと共に成長してほしいと思います。

婦人会の皆様、ありがとうございました。



大型連休に入ります 事故に注意を

大型連休が近づいてきました。4月、緊張とやる気の中でがんばってきた子どもたちもホッとひと息つくところでしょうか。5月以降の活躍のために、休養も必要です。生活リズムを崩さず、しっかり食べ、睡眠時間も十分確保してください。報道によると、今年度の大型連休は、人出がかなり多いと見込まれています。各学級でも指導しますが、交通事故や水の事故等から、自分の命が守れるようご配慮をお願いします。連休明けは運動会に向けて、また子どもたちは走り始めます。応援をお願いします。

学校のために みんなのために

先日の昼休み。私が、子どもたちの様子を把握することを兼ねて運動場で雑草を取っていた時のことです。2年生の子どもたちが、自主的に手伝いをしてくれました。休み時間で遊びたいところですが、昼休みが終わるまで、日差しが強い中、がんばってくれました。おかげで、少しですが運動場もスッキリしたところです。2年生からは、「次の日もしたい」「得意だから」「みんなのために」という言葉が次々と出てきました。

昨年度は、このような子どもたちの行動は、ほとんど無かったのですが、お願いもしていないのに、こんな行動が自然にできることに嬉しさを感じます。

「学校のため」「みんなのため」は、発達段階に応じて指導していますが、そんな価値観を行動で示してくれたことは、大きな変容です。

様々な場面で、どの子どもどの学級もアップデートしようという気持ちが伝わってきます。しっかりと認め、大切に育てていきます。皆様も子どもたちのアップデートに気づき、認めてくださるようお願いします。

